

『継続は力なり』

校長 宮内 恵利子

辺り一面、銀世界になっても、子どもたちはお構いなし。寒さなんてへっちゃら。雪が降り積もっているのがうれしくてうれしくて、大はしゃぎ。雪合戦をしたり、雪だるまを作ったり、それはそれは大喜びでした。子どもは、やはり風の子、元気な子ですね。

今年になってから、ずっと寒い日が続いていました。平年に比べて三度から四度低い気温だということも耳にしました。そんな中、松原小学校では、縄跳び大会を二月十日に実施しました。縄跳び大会に向けて、さわやかや体育の時間等を使って、縄跳びの練習に子どもたちは励みました。練習するたびに、できる技が増えたり、記録が伸びたりする子どもたちを見て「継続は力なり」と実感しました。目標に向かって努力している子どもたちの顔は輝いています。縄跳び大会当日も、たくさんさんの新記録ができました。軽やかに縄を回して記録を伸ばす子どもたちを見ていて、武者小路実篤のことばを思い出しました。

真剣になれば できる
 できないと思えば できない
 どこまでも 積極的に できることは できると信じて
 永遠に自分 進歩したい できる
 今年度もあと一ヶ月。学習に運動に充実した日々を子どもたちが過ごせるよう職員一同力を合わせて頑張ります。

2月 

20日(火) 学校評議員会

3月 

2日(金) お別れ遠足 役員会
 8日(木) 学級PTA 学校保健委員会
 15日(木) PTA奉仕作業
 22日(木) 卒業式
 23日(金) 修了式
 28日(水) 離任式 送別会

4月 

6日(金) 入学式・始業式
 19日(木) 授業参観PTA総会
 25日(水) 家庭訪問(耳原)
 26日(木) 家庭訪問(松永)

※日程は予定です。

豆まき



恒例の節分の豆まきを行いました。一人一人、「イライラオニ」や「三日坊主オニ」、「ゲームオニ」など、自分の追い出したい心のオニを発表した後、元気な声で「福は内、オニは外！」と言いながらにぎやかに豆をまきました。同時に、節分や豆まきなど、日本伝統の季節の行事について学習しました。

交流学习



八日は、別府小学校の六年生が来校し、本校の五・六年生と音楽の授業を通して交流しました。

別府中から統合新生穎娃中で共に学ぶ仲間です。別府中学校から永野教頭先生が来校され、校歌の指導をしてくださいました。二校の校歌を大切にしていこう子どもたちです。

半成人式



四年生の有村隼人君と松永芽依さんが半成人にあたる十歳を迎え、十日に半成人式を開いてお祝いしました。

将来の夢や家族へのメッセージを発表しました。芽依さんは「保健室の先生」に、隼人くんは「料理人さん」を夢に抱いています。家族への感謝の気持ちを忘れずにさらに成長していきます。

なわとび大会



同じく十日になわとび大会を行いました。家庭や学校での練習の成果を発揮し、多くの子どもたちが自分の記録を更新しました。中でも持久跳びで十分以上跳び続ける力や、二重跳びで一分間に八十回以上跳べる力を身につけた子どももいました。日頃の継続した練習の大切さを感じました。